



DI News

2019年度秋号

浦添総合病院 医薬品情報誌
担当：宮里・奥間 作成者：奥間



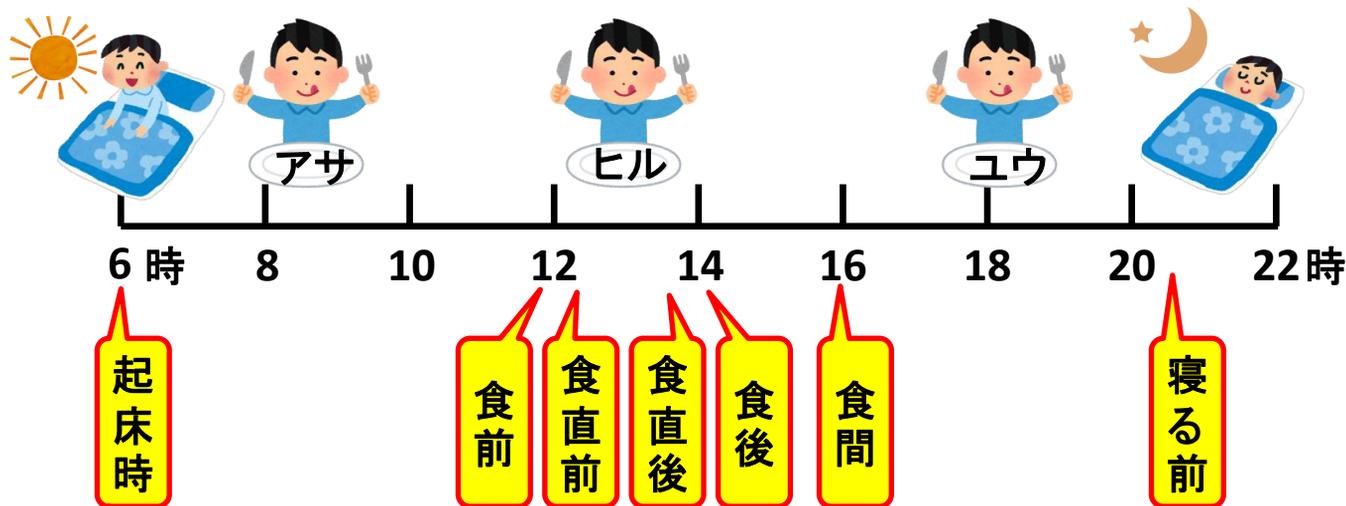
今回のニュース



- ・服用タイミングについて
- ・アレンドロン酸について

薬の服用タイミング

患者さんへ処方されるお薬の多くは「食後」服用の指示が出ているかと思います。この理由は、食事による影響を受けない薬剤の場合、【①薬による胃腸障害を防ぐ】【②タイミングを食後とすることで薬の服用忘れを防ぐため】です。しかし様々な理由からその他のタイミングで指示が出ることがあります。今回は、知っているようで意外と知られていない服用タイミングの理由についてまとめてみました。



起床時・・・起きてすぐ。胃の中に何も無い状態の方が効果的な薬。

食直前・・・食事のすぐ前(5～10分前)。糖尿病の薬のなかには、食事の直前に服用することで糖分の吸収を遅らせて、食後の急激な血糖の上昇を抑えるものがあります。

食前・・・食事をする30分前。胃の中に何も無い状態の方が効果的な薬。

食直後・・・食後すぐ後(5分以内)。胃の中で食事と一緒にすることで血液のなかに入りやすいという性質をもっている薬があります。また極端に胃に負担をかける薬にもこの指示が出されます。

食後・・・食後30分以内。食事による影響がない薬は、胃腸障害を防ぐこと、また食後服用により薬の服用忘れを防ぐことを目的としています。

食間・・・食事の前後2時間あけること。食事の影響を受けやすいため、胃の中に食べ物が入っていない時に服用。※1番服用忘れの多いタイミング。

寝る前・・・就寝30分以内。睡眠を改善する薬、寝ている間に効果が出る薬など。

服用タイミングに注意の必要がある薬剤【当院採用薬】



服用タイミング	薬剤	薬効分類	理由
起床時	アレンドロン酸錠	骨粗鬆症用薬	食品・他薬剤などの成分と合わさることで、薬の吸収が抑制され、効果が減弱する恐れあり。
食前	コレバインミニ	脂質異常症治療薬	第Ⅰ相臨床試験の結果より。症状、服用方法を考慮して食後投与も可能。
	リルゾール錠	筋委縮性側索硬化症(ALS)治療薬	
	アコファイド錠	消化管運動亢進薬	食後に服用すると、薬剤の吸収率が低下するため。
	エパルレストアット錠	糖尿病性神経障害治療薬	食後に服用すると、薬剤の吸収率が低下するため。食後投与では、食事による血糖値の高い時期と薬の血中濃度のピークがずれてしまう。
	イトプリド錠	消化管運動改善薬	制吐剤。消化管の蠕動運動を亢進させ食後胃内の食物が長く滞留しないように腹部の不快感を改善するため、食前投与がより効果的。
	ドンペリドン錠	消化管運動改善薬	
食直前	ピートルチュアブル錠	高リン血症治療薬	食事に含まれるリンを体内に吸収される前に吸着させるため。
	シュアポスト錠	糖尿病治療薬	食後の急激にあがる血糖(食後過血糖)を改善するため。食前30分服用では低血糖を起こす危険性が高い。
	アカルボース錠	糖尿病治療薬	糖の分解・吸収を遅らせる薬であり、糖分と薬が同時に存在する必要があるため。
	ボグリボース錠	糖尿病治療薬	
	セイブル錠	糖尿病治療薬	
	クラバモックス 小児用配合 ドライシロップ	抗菌薬	食後に服用すると、薬剤の吸収率が低下するため。
食間、 空腹時	ブイフェンド錠	抗真菌薬	食後に服用すると、薬剤の吸収率が低下するため。
	エンテカビル錠	B型肝炎ウイルス治療薬	
	リファンピシンCap	抗菌薬	
	ジオトリフ錠	抗がん薬	
	ネクサバール錠	抗がん薬	

服用 タイミング	薬剤	薬効分類	理由
食間、 空腹時	フェログラデュメット錠	鉄剤	食後に服用すると、薬剤の吸収率が低下するため。ただし、薬剤による胃腸障害の報告があるため、副作用がひどい場合には食直後に内服。
	ストロメクトール錠	駆虫薬	脂溶性物質のため、食事により血中濃度が上昇する恐れがある。
	ジスロマックSR 成人用ドライシロップ	抗菌薬	食後服用で吸収率増加の恐れあり。効果が強くあらわれ、消化器系の有害事象の発現率があがる。
	タルセバ錠	抗がん薬	
	アルロイドG内用液	消化器官用薬	胃や食道の粘膜を覆って保護するため、空腹時の食前or食間服用が効果的。
	ノベルジン錠	ウィルソン病で 服用する場合	疾患の重篤性から薬剤の効果を最大化するため食物の影響を受けないようにする。
食直後	パーロデル錠	持続性ドパミン 作動薬	消化管の有害事象を防止するため。
	ペルゴリド錠	パーキンソン 病治療剤	
	沈降炭酸カルシウム錠	高リン血症 治療剤	食前に服用すると、消化管の有害事象の発現率があがる。食後に服用すると、胃酸が薄まるため薬剤の効果が発揮されにくい。
	リオナ錠	高リン血症 治療剤	食前に服用すると、消化管の有害事象の発現率があがる。
	リパクレオンCap	膵消化酵素 補充剤	食べ物を消化吸収するための消化酵素を補う薬剤であり、効果を十分に発揮させるため。
	エパデールS	EPA製剤	薬剤の吸収には胆汁の主成分である胆汁酸が必要となり、胆汁分泌が盛んな時期が食直後となっている。
	就寝前	フィコンパ錠	抗てんかん剤
ベルソムラ錠		不眠症治療薬	食後服用で薬剤の血中濃度が低下するため、効果減弱の恐れがある。
ロゼレム錠		不眠症治療薬	
ルネスタ錠		不眠症治療薬	
他剤と時間 をずらす	クレメジン細粒	慢性腎不全 用剤	他剤と一緒に服用すると他剤がクレメジンに吸着されて効果が弱まる恐れがある。

アレンドロン酸について

骨粗鬆症の治療薬。当院では2種類の規格を採用しています。

○1日1回服用である5mg製剤

○週1回服用である35mg製剤



服用時に様々な注意点があり、

薬剤師を中心に医療従事者による指導が重要となる薬剤

★禁忌★

○食道狭窄等の食道通過を遅延させる障害のある患者

→アレンドロン酸の食道通過が遅延することで、食道局所における副作用発現の危険性が高くなるため。

○30分以上上体を起こしていることや立っていることのできない患者

○低カルシウム血症の患者

→重大な副作用に低カルシウム血症があるため。



⚠ 服用の注意事項 ⚠

☑ 水のみで服用すること

→水以外の飲み物(Ca, Mg等の含量の特に高いミネラルウォーターを含む)、食物及び他の薬剤と一緒に服用すると、吸収を抑制するおそれがある。

☑ 起床してすぐにコップ1杯の水(約180mL)とともに服用すること

☑ 少なくとも30分経ってから最初の食事を摂り、食事を終えるまで横にならないこと

☑ 就寝時又は起床前に服用しないこと

→食道及び局所への副作用の可能性を低下させるため、速やかに胃内へと到達させることが重要

☑ 噛んだり又は口中で溶かしたりしないこと

→口腔咽頭部に潰瘍を生じる可能性がある。

注意事項が多く、1度の説明では患者さんへ伝わりにくい薬剤です。これまでに、理解力に問題のない患者さんが週1回製剤を連日服用していた事例なども報告されています。

継続した指導、定期的な患者の理解力チェックが重要となります！！

気になる患者さんがいればお気軽に薬剤師へ声をかけてください。



特徴的な副作用

顎骨壊死(がっこつえし)

⇒あごの骨が腐る、という副作用で特に長期で服用している方の抜歯後に起こりやすい。あごの骨に炎症が生じ、さらに壊死する。

患者より以下のような訴えがある場合は注意をお願いします。

「歯がぐらついてきて、自然に抜けた。」

「下くちびるがしびれた感じがする」

「あごが腫れてきた」

★患者さんへの指導★

○口腔内を清潔に保ってもらう

⇒口の中が不衛生な状態で起こりやすい副作用

○歯科治療を受ける際は、まず担当医へ相談

歯科受診の際には、お薬手帳を持参し

歯科医へ服用薬を伝える。



CHECK!



よくある質問

○週1回製剤を飲み忘れた場合、どうしたらよいですか？

⇒気がついた時まで何も飲食物をとっていない場合：

できるだけ早く服用してください。

⇒飲食物をとった後に気付いた場合：

当日は飲み忘れた分を服用せず、翌日起床時に1回分を服用してください。

その後は、あらかじめ定められた曜日に1回分を服用してください。

※絶対に2回分を1度に服用してはいけません！

CHECK!



もしも過量投与になってしまったら？

⇒考えられる副作用症状：

低カルシウム血症、低リン酸血症、上部消化管障害

⇒処置：

アレンドロン酸と結合させるために、ミルクまたは制酸剤等の投与を考慮。

※食道に対する刺激の可能性があるので嘔吐を誘発してはならず、

患者を立たせるか、上体を起こして座らせること。

カレンダー用シール



お薬のみ忘れないように
このシールをカレンダーに
貼っておきましょう

アレンドロン

アレンドロン

←週1回服用製剤の飲み忘れ防止のため、
製薬会社よりカレンダー用シールが作成されています。

最終ページは、アレンドロン酸錠の患者用指導箋です。
患者さんへアレンドロン酸錠の服用について注意事項を
伝える場合に活用してください。

アレンドロン酸錠35mg「日医工」 を服用される方へ

このお薬は週1回1錠飲む骨粗しょう症のお薬です。

① 週1回 決められた曜日に

週1回でも毎日服用するお薬と同じ効き目です。



② 朝起きたとき（食事の前に）1錠

空腹時のほうがお薬の効果が発揮されやすくなります。



③ コップ1杯の水（またはぬるま湯）

（約180mL）で、かまずに飲みましょう

- お薬がのどや食道に引っかかると炎症を起こす可能性がありますので、十分な水で服用します。
- 水以外の飲み物（硬度の高いミネラルウォーターや、牛乳・お茶・コーヒー・ジュースなど）や食べ物、他のお薬と一緒に飲むと、お薬の吸収が悪くなる場合があります。
- お薬をかんだり、口の中で溶かしたりすると、口やのどを刺激することがあります。



④ お薬を飲んだあと30分間は

- 横にならない
- 水以外の飲食はしない
- 他のお薬も飲まない
- 横になると、お薬が逆流し、食道を刺激することがあります。
- 胃の中に水以外のものがあると、お薬の吸収が悪くなる場合があります。

